

調査レポート

「2月13日福島県沖地震のひとり親家庭等への 被害に関するアンケート調査」

2021年2月
特定非営利活動法人アスイク

<調査結果>

■ 調査概要

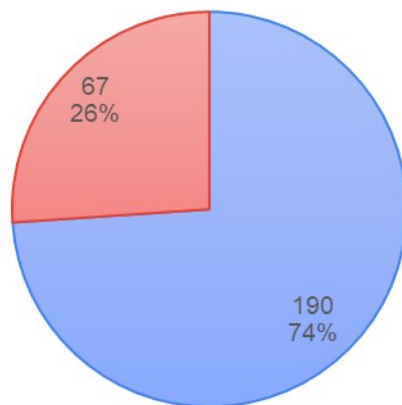
- ✓ 目的：
新型コロナウイルスの感染拡大によって生活に困窮している保護者、子どもに対して、2月13日の地震の影響を把握することで、今後必要な支援を検討する。
- ✓ 対象：
当法人が自治体と協働で実施している学習生活支援事業の登録家庭
(仙台市・岩沼市・白石市・宮城県 21 町村に居住し、生活保護、児童扶養手当、就学援助等を受給している小学4年生～高校生年代の子どものいる世帯)
- ✓ 期間：2021年2月17日～19日
- ✓ 方法：
上記対象家庭の保護者の内、メールに登録している方に対して回答 URL を周知。
グーグルフォームによる回答
- ✓ 回答数及び回答率：227件／440件 (58.4%)

■ 調査結果概要及び考察

- ・ ひとり親家庭などの4分の1は、2月13日の地震によって経済的な被害を受けていることが明らかになった。
- ・ 被害の内容は、テレビや食器などの破損が目立つが、住居への被害、突然の休業による収入減なども見られた。耐震面で脆弱な住居に住んでいる家庭や、非正規雇用の家庭が多いことが、より経済的なダメージを与えていることが想像される。
- ・ また、半数程度は経済的な被害だけでなく、子ども、保護者への精神的な影響を受けていることも明らかになった。
- ・ もともと精神的に不安定な状況の方も多く、地震によってさらに状態が悪化している様子もうかがえる。また、東日本大震災を思い起こし、PTSDなどの症状を発症しているケースも見られ、10年経とうとしている今でもその影響がいまだに大きいことが再確認できる。

■ 調査結果の詳細

Q1：地震による経済的な被害の状況



■ なかった ■ あった

Q2：具体的な被害の内容

- ・ 食器が割れた
- ・ 食器や時計とトイレの水が溢れてトイレトーパーが駄目になった。
- ・ テレビの液晶が壊れて線が入ってしまった
- ・ 食器類の破損
- ・ 電気ポットが壊れた。
- ・ 外壁な亀裂や室内の壁に亀裂
- ・ 食器がたくさん壊れてしまった
- ・ 食器類が破損した
- ・ 掃除機が壊れた。
- ・ テレビが倒れてこわれてしまった
- ・ テレビが落ちて、うつるけど画面に一本線が入った
- ・ テレビが壊れた。机が壊れた。
- ・ 食器棚に入っていたお皿が割れた
- ・ 寝室のTVが倒れた
- ・ パソコンが壊れた。
- ・ 雨漏れするようになった。押し入れの上の壁板が柱から剥がれてグラグラしている。
- ・ 食器、コップ等が割れシューズボックスの扉が破損した。
- ・ 電気温水器が故障した。キッチンのガラスが割れた。
- ・ 食器棚が倒れ、食器がほぼ割れてしまいました。食器棚も破損しガラスなしです。
- ・ 食器類が半分以上ダメになってしまった。食器棚も壊れた。
- ・ 食器と額縁のガラスが落ちて割れた
- ・ 食器が割れたり天ぷら鍋がひっくり返って油が飛び散り床と周りに置いてあった物がダメにな

- り、棚に置いていた物が落ちて壊れたりはありませんでしたが高額な被害ではないので
- ・ 仕事がキャンセルになった
- ・ 学校の給食センターが地震で被害がありお弁当を4日間作ること
- ・ 窓ガラスが割れた
- ・ 仕事がなくなった。
- ・ 電気温水器が故障した。キッチンのガラスが割れた。
- ・ 自営のお店の壁が壊れて営業できない。
- ・ テレビが壊れた
- ・ 仕事場が被害にあった為仕事が3日間休みになったのでその間の収入が減った
- ・ 食器や陶器が壊れた
- ・ 皿など割れ物が割れた
- ・ 扉ガラス割れた
- ・ 食器棚の食器がほとんど割れてしまいました。
- ・ 冷蔵庫が倒れ使用不可。冷蔵庫内の食品や調味料類も全て破棄。転居直後で購入したばかりの下駄箱が破損し1/3使用できなくなった。食器類が割れた物がある。壁紙が剥がれたり床に傷や水分を含んで変色、膨張した箇所がある。
- ・ オープントースターと時計が壊れてしまい買い換えた。
- ・ テレビ倒れ水槽の水がこぼれてテレビが水没して画像の色がおかしくなったができる限り乾かして我慢して使用している
- ・ 食器や調味料、食品が落ちて割れた
- ・ テレビが壊れた
- ・ 電子レンジが壊れた
- ・ 食器が割れた
- ・ 食器棚が観音開きだったので、押さえきれなくて食器が結構割れました。また、給食が今週いっぱいなくなりお弁当になり食材購入をしなないといけなくなりました。
- ・ ヒーターが壊れた
- ・ 壁にひび割れ、サッシが歪む
- ・ 風呂のドアが閉まらなくなり 家事態かたむいた
- ・ 食器、鍋の蓋が割れた。カーペットの買い換え
- ・ 壁に穴が空いた、食器棚のドアがずれた、食器類が割れた、テレビのリモコンが壊れたのとリモコンからテレビがつかなくなった、パソコンが壊れた
- ・ テレビの液晶が壊れて線が入ってしまった
- ・ テレビ、時計、レンジ、食器などが壊れた
- ・ テレビが壊れた。机が壊れた。
- ・ 壁が落ち、ひどい場所は外からの光や風が入る
- ・ 子供が足を15針縫うケガをした。テレビが壊れた。
- ・ 外壁な亀裂や室内の壁に亀裂
- ・ ガスが止まり食費がかかった
- ・ 電気が壊れた 貯水タンクが壊れて水がでなくなった

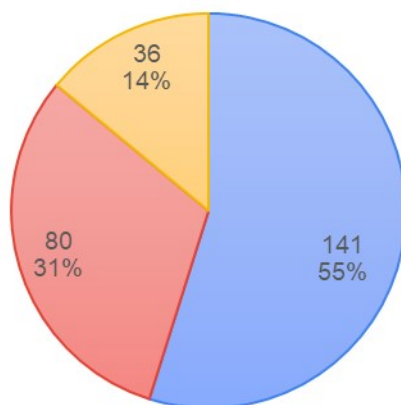
- ・ テレビ、時計、レンジ、食器などが壊れた
- ・ 電子レンジが壊れた
- ・ 駐車スペースのコンクリートが割れた、鏡が割れた
- ・ 自営業なのですがお店のボトルが半分ぐらい割れた。
- ・ 電子レンジが壊れた
- ・ テレビと任天堂スイッチ
- ・ テレビがとケトルが壊れた
- ・ 電気オープンレンジが壊れた
- ・ 食器類
- ・ テレビが壊れた。机が壊れた。

Q3：Q2の被害額

| | |
|-----|-------------|
| 平均値 | 79,537 円 |
| 中央値 | 50,000 円 |
| 最高額 | 1,000,000 円 |
| 最低額 | 1,000 円 |

※回答者の自己申告に基づく

Q4：地震による精神的な影響



■ 影響はない ■ 子どもに影響があった ■ 保護者に影響があった

Q5：具体的な影響の内容

<子どもへの影響>

- ・ ちょっとした物音でも敏感に

- ・ 少しの揺れや大きな音に怖がり、親が離れる(トイレなど)と不安を感じるようになりました。
- ・ 不安
- ・ 東日本大震災を3歳の頃に経験しており、その時の怖かった記憶だけが残っているのか今回の地震や余震についてもとても怯えて過ごしています。
- ・ 小さな物音にもビクツとなり、落ち着かない
- ・ 一人で寝れていたのが、地震後寝れなくなった。
- ・ 小さな子達が寝る前に地震を思い出しなかなか寝なくなった
- ・ 一人になることに怯えたり、一人で寝れなくなったり、気持ちが不安定になっている
- ・ 東日本大震災当時4才でした。地震の最中は抱っこしていたので、地震そのものより、テレビや携帯の地震速報の音に恐怖と拒否反応を示します。音がなると、14才になった体で私に飛び付いて来ますので、私がケガしそうです。幼い頃に何度もあの音を聞いてしまった影響です。
- ・ 電気を消して眠れないとか少しの揺れでも敏感になったなど
- ・ 元々ストレスでお腹の調子が悪い所に大きな地震が来た事で、余震が来る度、以前よりも酷く怖がるようになりました。
- ・ 今回の揺れが大きく、余震時に不安になります。
- ・ ”10年前の地震を思いだし身体が震え数日間寝つきが悪い様子”
- ・ 東日本大震災を思いだし、睡眠に影響あるように見えます
- ・ 津波を経験してるので、怖さで泣いていました
- ・ 音に敏感になって、泣くようになった
- ・ 揺れる度に不安定になっている
- ・ 体調が悪くなった
- ・ 揺れに対して敏感になり不安がるようになった
- ・ 当日は怖がって眠れなかったようですが、今は落ち着いてきています。ジャージの首のファスナーの音が、地震警戒の音に似ていると言って、その音に怯えているようでした。
- ・ 次男が地震を小さい時から恐がっているためまた大きい地震がくるんじゃないかと心配している。誰がいる時はいいが、一人の時が心配のようです。
- ・ 眠れなくなり、常に揺れてる感じがする。
- ・ 夜勤もある仕事をしていまして今回の地震は休みで2人でおりましたが、もし子供1人だったらと思うと、やはり転職を考えなければと思いました。娘は震えながらお母さんがいて良かった。って涙ぐんでおりました。
- ・ 震災時は小さかったので記憶に残ってないらしく、本人にとっては初めて体験した大きな地震だったのでショックだったようです。
- ・ 小さい余震にも反応するようになった
- ・ ”一番下の子は余震に過剰に反応する。ちよつとの物音に過敏になり、泣きながら抱き着いてくる。上の子は、地震当時過呼吸を起こし、今でも余震があると異常に怖がる。”
- ・ ちょうど、ひとりで留守番をしている時だったので、地震以降ひとりでいられなくなってしまった。
- ・ ”地震直後に息苦しくなり嘔吐しました。その日から、夜寝る時間頃になると息苦しくなったり気持ち悪くなって毎日嘔吐しています。”

- ・ 10年前を思いだし、泣き崩れた。
- ・ 余震があると(少しでも揺れると)ビクビクしている
- ・ 少しの揺れや物音に敏感になり、1人で寝れなくなった。
- ・ アパートの揺れが酷く、揺れが怖い。アパートにいられない。戸建ての実家に避難。
- ・ 1人で家に居れなくなった
- ・ 揺れや、地震のニュースを怖がるようになりました
- ・ 予震が何度もあり、こわくて眠れなかった
- ・ 少しの揺れで泣き出す
- ・ ちょっとした余震でも、不安な様子がある。
- ・ 震災を思い出して揺れるたびに怖がる
- ・ 一人でいる時間が不安だと言うようになりました。
- ・ 娘が地震に神経質になっていた。
- ・ ”まだ症状は、出ていないと思いますが音に対して敏感になっています。東日本大震災の時、幼稚園でしたが気持ちが溢れだして強迫性神経症になりしばらく病院に通った事もあり心配しています。できるだけすきんしゅが取るようにはしています。”
- ・ 東日本の震災で津波を見て夜まで取り残されたので、地震がトラウマで震えるようになり一人でいるのが怖くなった。
- ・ 地震直後から2日間くらい夜なかなか眠らなかった
- ・ 1人でいるのが怖いという
- ・ 怖くて学校に行きたくない
- ・ 学校へ行きたがらない
- ・ 少しの揺れや音に敏感になった
- ・ 東日本大震災を思い出させる事への不安
- ・ 少しの音でも情緒不安定になる
- ・ 余震のたびに怖がっています。
- ・ 3.11以来、いまだに携帯のアラーム音でパニックになる
- ・ 子供が恐怖から嘔吐した
- ・ 小学生の息子が地震を思い出すと私から離れない
- ・ 3.11を思い出したり、高校が休校だったり、オンラインだったり、現実の不安と、今後の不安。
- ・ 地震に敏感になり側から離れなくなった。姿が見えないと探している。
- ・ 少しの揺れでも、ビクビクする
- ・ 震災を思い出したようで不安な様子
- ・ 地震に怯えてる。
- ・ 小さな物音にもビクツとなり、落ち着かない
- ・ ”揺れる不安、また来るのでは、学校の登下校、帰ってからの地震。大きい地震の経験がなく。不安があるのかと！”
- ・ 余震やいつまた地震が起きるか不安で精神的に不安定、睡眠不足
- ・ 体調が悪くなった
- ・ 強風でも地震と思ひ眠れなかったり、余震でもこれから大きく揺れるんじゃないかと不安になっ

ています。

- ・ 恐怖になり、余震がなる度怯え、その日は眠れなくなった
- ・ 電気を消して眠れないとか少しの揺れでも敏感になったなど
- ・ ”地震で一人で居るのが怖いと言うようになった。”
- ・ 少しの揺れでもとても不安がる
- ・ 余震やいつまた地震が起きるか不安で精神的に不安定、睡眠不足
- ・ また地震がくるかも不安になっている。
- ・ 少しの揺れでも頭痛がするようになった
- ・ 東日本大地震当時、小2だった娘はあの日を思い出したのか、しばらく大号泣で震えていた。
- ・ 地震速報を常に気にしてみるようになっていく
- ・ 子供が、風の音でも怖がったりする。
- ・ 一瞬の揺れでも慌ててストーブ消したり、食器棚押さえたり不安で敏感に反応する様になる
- ・ 小学生の子は、震えが止まらず、不安に思っている。
- ・ 体調が悪くなった

<保護者への影響>

- ・ ”土日、祝日勤務の場合、子供だけで留守番になる為、不安で仕方がない。子供だけを残して、仕事に行く自分を最低な母親だと思ってしまう。”
- ・ PTSD を発症した
- ・ 職場に被害が出たのでしばらく休業になってしまった為ショック。
- ・ 地震直後から胃痛含む症状が治らない
- ・ 地震酔いが続いて精神的不安
- ・ パニック発作がでた。
- ・ また大きな地震があったらと思うと不安になる
- ・ ペットも買っているし、1人での大きな地震は今まで無かったので、少しパニックになってしまった
- ・ 大震災を思い出した。親を亡くしたので。
- ・ 余震が怖くて寝れなかった
- ・ 食費、朝作る時間大変
- ・ 体が常に揺れてる感じです。
- ・ ”具合わるい。揺れが気持ち悪い”
- ・ 地震直後手の震えがしばらく止まらなかった。職場がとても破損していてショックを受けました。
- ・ 10年前の震災を思い出し、恐怖で体が震え1人でののが怖い
- ・ 大震災を思い出した。親を亡くしたので。
- ・ 不安
- ・ 夜寝れない
- ・ パニック発作がでた。
- ・ 東日本大震災を思い出し、今度は自分がいつ死んでも仕方ないと思ったり、少しの余震でも不安

になる。夜中や早朝に目覚めるようになった。

- ・ 色々思い出して怖かった&辛くなった
- ・ やはり、東日本大震災を思いだし、不安で寝付けず、ちょっとした物音も怖く揺れている感じがして、ストレスを感じる。考えていると、胃痛があって病院に薬をもらいに行った。
- ・ 不安
- ・ 震災を思い出して震えた
- ・ 古いマンションで、ひび割れや水道の赤水があったので不安
- ・ コロナ禍で、地震が来て、暴風雨もあり、この先大丈夫なのかと心配になりました。
- ・ 10年前の地震を思い出し、しばらく落ち込み気味でした。
- ・ 東日本大震災後を思い出すので、夜ぐっすり眠れません
- ・ 職場に被害が出たのでしばらく休業になってしまった為ショック。
- ・ 10年前を思い出した
- ・ 10年前を思い出して寝れなくなった
- ・ 地震酔いが続いて精神的不安
- ・ ちょっとした余震でも動悸がバクバクして怖くなる
- ・ 体調を崩した

<本調査についての問い合わせ先>

特定非営利活動法人アスイク

担当： 代表理事 大橋雄介

TEL： 022-781-5576

MAIL： admin@asuiku.org

地震の影響によって、経済的な被害を受けたひとり親家庭などへの
緊急支援金の寄付募集

■ 趣旨・目的

2月13日の地震によって、コロナ禍などによる経済的な困窮状態に追い打ちをかけるように、さらに経済的な被害を受けたひとり親家庭などに対して、被害額を補填すると同時に、社会が見守っているというメッセージを伝える。

■ 支援金の対象

NPO 法人アスイクが自治体と協働で実施している学習・生活支援事業に登録している生活保護世帯、ひとり親家庭などの内、地震による被害を受けた家庭

■ 支援金の額

一律 50,000 円/家庭

※寄付の状況、家庭からの申し込み件数によって変動あり

■ 目標金額

4,000,000円

(内訳)

家庭への支援金： 3,200,000 円(50,000 円×64 世帯程度)

事務管理費： 800,000円(寄付額の20%)

■ 募集期間

2021年2月19日～3月5日

※寄付の状況によっては延長の可能性あり

■ 寄付の方法

<クレジットカード決済(継続寄付／都度寄付)>

クレジットカードで毎月自動的に寄付、もしくは単発で寄付して下さる方は、下記の URL からお申し込みください。

<https://kessai.canpan.info/org/asuiku/donation/102196/>





<お振り込み>

ゆうちょ銀行からのお振込み

| | |
|-------|----------------|
| 記号・番号 | 02200-2-128567 |
|-------|----------------|

ゆうちょ銀行以外からお振込み

| | |
|--------|---------------|
| 銀行 | ゆうちょ銀行 |
| 支店 | 二二九 店(ニニキユウ店) |
| 口座番号 | 当座 0128567 |
| 名義 | 特定非営利活動法人アスイク |
| 名義(カナ) | トクヒ)アスイク |

(寄付に関する問い合わせ先)
特定非営利活動法人アスイク
MAIL: admin@asuiku.org